

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	所管部局	環境生活部	作成責任者	環境生活部長 小玉 俊 宏	施策コード	03 - 05
		照会先	道民生活課 交通安全グループ 24-168	関係課	道民生活課		

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
	1	生活・安心	(5)	道民生活の安全の確保と安心の向上	A	道民の命とくらしを守る安全・安心な社会づくり	-	
北海道創生総合戦略	A2542		北海道強靱化計画	-	新・北海道ビジョン	C10003, C10001		
特定分野別計画等	第10次北海道交通安全計画							

### 1 目標等の設定

現状と課題	65歳以上の高齢運転者が原因となった事故の割合が増加していることから、高齢化社会を踏まえた総合的な交通安全対策を推進する必要がある。 ・道内で飲酒運転を伴う死亡事故が後を絶たないことから、飲酒運転根絶に関する施策を総合的に推進する必要がある。				施策目標	・第10次北海道交通安全計画(H28.7作成)に基づき、国、市町村及び関係機関・団体と連携して、高齢者が住みなれた地域で安全で安心して暮らせる社会づくりを促進する。 ・道民一人ひとりが「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を持って飲酒運転を防止するとともに、事業者、家庭、学校、地域住民、行政等が連携協力し、飲酒運転のない、安全で安心な社会を実現する。			
	政策体系	役割等		政策体系		役割等		施策の予算額	
施策の推進体制 (役割・取組等)	1(5)A	[道]道民の交通安全意識の向上及び交通事故防止の徹底を図るための交通安全運動や交通安全教育の推進、道路交通秩序の維持、道道の環境整備など [国]交通事故防止のための法整備、車両の安全性の確保、国道等の環境整備、交通安全に資する先端技術の研究開発など [市町村]小中学校の児童・生徒等に対する交通安全教育の推進。住民への広報啓発活動など					H27	71,773	
							H28	84,534	
							H29	80,644	

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
今年度の取組	1(5)A	<p>【交通安全に関する普及啓発活動の推進】</p> <p>○自転車シミュレーター・歩行者システムを活用した交通安全教室の実施や市町村等への貸出による参加体験型教育を推進する。</p> <p>○夜光反射材の効果や必要性について理解を深めることを目的として、高齢者向けの夜光反射材の貼付活動や実践講習を実施する。</p> <p>○北海道飲酒運転の根絶に関する条例で規定する「飲酒運転根絶の日(7月13日)」に、道及び道民等が一体となって飲酒運転を根絶するための取組を行う。</p> <p>○事業者、家庭、学校、地域住民、行政その他の関係するものの相互の連携協力の下、飲酒運転の予防及び再発の防止のためのアルコール健康障害を有する者等に対する相談支援、飲酒運転の危険性や飲酒が身体に及ぼす影響に関する知識の普及、道民に対する飲酒運転の状況等に関する情報提供など行う。</p> <p>○自転車の安全利用について、小中高生それぞれの段階に応じたリーフレットを作成し、学校を通じて、新1年生全員及びその保護者への教育普及を図る。</p> <p>○「春」「夏」「秋」「冬」期別運動(年間延べ40日)について、関係機関・団体、市町村等と連携し全道的に展開する。</p> <p>○交通安全運動の推進に貢献された個人・団体を表彰(北海道社会貢献賞、北海道善行賞)する。</p> <p>○交通事故の被害に遭われた方の損害賠償の請求等を援助するため、交通事故相談所を運営する。</p>		

<前年度意見への対応>

前年度付加意見(二次政策評価における付加意見の内容)		付加意見への所管部局の対応 (H29年3月末時点)	

## Do & Check 施策評価

### 1-2 取組の結果

#### (1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
1(5)A	<p>○自転車シミュレーター・歩行者システムを活用した交通安全教室の実施や市町村等への貸出による参加体験型教育を実施。(H28.4～ 市町村等貸出 (H28-6回 H29-7回))</p> <p>○高齢者へ反射材やチラシを配布し、反射材の効果や必要性についての理解を深めるための啓発を実施。(H28.4～ 期別交通安全運動の際等に実施)</p> <p>○北海道飲酒運転の根絶に関する条例で規定する「飲酒運転根絶の日(7月13日)」に、(公社)北海道交通安全推進委員会等と連携し、飲酒運転根絶決起大会を開催し、飲酒運転根絶に向けた機運の醸成を図った。(全道14ヶ所 一部地域の事情により7月10・12日に実施)</p> <p>また、飲酒運転の発生状況に鑑み、重点対策地域において、緊急対策(H29.3.4)を実施したほか、街頭啓発等により飲酒運転に関する知識の普及、情報提供を実施。(H28.4～ 期別交通安全運動時、条例施行日(12月1日)の他、道民笑いの日(H28.29.8)等の各種イベント、ピアガーデン(H28.7・8.29.7)、大学祭(H28.10,H29.7)等で実施)</p> <p>○飲酒運転の根絶に係る施策を円滑かつ効果的に推進するため、関係機関を参集し、「飲酒運転根絶推進協議会」を開催。(H29.5)</p> <p>○自転車の安全利用について、小中高生それぞれの段階に応じたリーフレットを、学校を經由し、全道の新1年生に配布し、安全利用についての教育を図った。(H28.4、H29.4)</p> <p>また、4～11月の第1・3金曜日の「自転車安全日」に自転車の安全利用に向けた啓発を実施。(H28.4～ )</p> <p>○「春」「夏」「秋」「冬」の期別の交通安全運動を、関係機関・団体、市町村等と連携し全道で実施。(H28.9、H28.11、H29.4、H29.7)</p> <p>○交通安全運動の推進に貢献された個人・団体を表彰(北海道社会貢献賞、善行賞)。(H29.2)</p> <p>○交通事故相談所を運営し、交通事故の被害者等を支援。(H28.4～ H28-711件、 H29-274件(7月末現在))</p>	A2542		C10003 C10001	

#### (2) その他の取組の成果等

国等提案・要望状況	<p>・北海道交通安全対策会議を運営するほか、北海道開発局や北海道運輸局が開催する各種会議に参加し、道内の交通安全に関する課題について情報共有を図っている。</p> <p>北海道交通安全対策会議 (本会議:平成28年7月、幹事会:平成28年6月)</p> <p>北海道運輸局主催 北海道外国人観光客ドライブ観光促進連絡協議会出席(H28.11)</p> <p>北海道開発局主催 北海道ドライブ観光促進社会実験協議会出席 (H29.6、H29.8)</p> <p>北海道ドライブ観光バス社会実験協議会出席 (H28.7.9、H29.1.3)</p> <p>・高齢運転者による交通事故防止や海水浴場等における飲酒運転根絶について、関係団体や各市町村へ注意喚起を依頼。(H28.11、H29.7)</p>	施策に関する道民ニーズ	<p>・第10次北海道交通安全計画(素案)に係るパブリックコメント(平成28年3月24日～4月23日 )において、道路交通の安全に関する数値目標(平成32年までに交通事故死者数を150人以下)が消極的であるなどの意見を踏まえ、この目標の達成後は、更に死者数をゼロに近づけるとする考え方を新たに記載した(平成28年7月19日決定)。</p>
-----------	---	-------------	---

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	施策コード	03 - 05
-----	--------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

## 2 連携の状況

### (1) 施策間・部局間の連携

## 2-2 連携の取組状況

### (1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
1(5)A	道内の交通事故の発生状況を踏まえた重点課題の設定等について協議するとともに、街頭啓発をはじめとした交通安全運動等連携して交通安全対策に取り組む。	—	総務部危機対策課 総合政策部交通企画課、市町村課、地域政策課 環境生活部環境政策課 保健福祉部地域医療課、障がい者保健福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課の所管施策を含む第10次北海道交通安全計画を作成(H28.7)。特に、飲酒運転の根絶や、高齢運転者による事故の防止など、北海道の特徴的情勢を踏まえた施策や考え方を新たに掲載。</li> <li>道教委・道警と連携し、交通安全運動期間や緊急対策時に街頭啓発など交通安全対策に係る取組を実施。(H28.4～ )</li> </ul>
		N0803	建設部道路課、都市計画課、都市環境課	
		N1102	教育庁学校教育局参事(生徒指導・学校安全)、生涯学習課	
		N2102	道警本部交通部、交通企画課、規制課、指導課	

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
<p>交通事故のない社会をめざし、高齢者の交通事故防止や飲酒運転の根絶など、道民一人ひとりの交通安全意識の高揚及び交通事故防止を図るため、関係機関・団体等と連携した交通安全運動を推進する。</p>	<p>北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会、北海道安全運転管理者協会等交通安全関係団体、各市町村 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会等関係団体と連携し、街頭啓発等、交通安全対策に係る取組を実施。(H28.4～)</li> <li>・飲酒運転の根絶に関する施策を円滑かつ効果的に推進するため、H29.5に「北海道飲酒運転根絶推進協議会」を開催するなど、関係機関、団体、事業者等と情報交換を行い、施策の推進を図った。</li> </ul>

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	施策コード	03 - 05
-----	--------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

### 3 成果指標の設定

### 3-2 成果指標の達成度合

他① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	h28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	h27	年度	h29	最終年度	h32					
交通事故死者数(人)	基準年度	h27	年度	h29	最終年度	h32	年度	H28	H29	進捗率	第10次北海道交通安全計画の目標値(平成32年に交通事故死150人以下)の達成に向け、減少傾向にあり、事故防止に向けた取組の効果が表れている。
	基準値	177	目標値	160	最終目標値	150	目標値	170	160	150	
道内の交通事故死者数(事故発生から24時間以内の死亡・暦年)	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	158	-	158	
	第10次北海道交通安全計画		1(5)A	減少	(目標値/実績値)×100		達成率	107.6%	-	94.9%	

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	施策コード	03 — 05
-----	--------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強靱 化計 画	新・ 北海 道ビ ジョン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0801	1(5)A		北海道交通安全推進委員会補助金	(公財)北海道交通安全推進委員会が実施する交通安全普及啓発事業等各種事業に対する補助	道民生 活課		48,796	48,796	0.2	0.0	0.2	50,396	○	○					縮小	
0802	1(5)A		交通安全指導促進事業費補助金	北海道交通安全指導員連絡協議会が実施する指導員研修等各種事業に対する補助	道民生 活課		7,030	7,030	0.1	0.0	0.1	7,910	○	○					現状維持	
0803	1(5)A	他①	交通安全啓発特別対策事業費	各地域の交通事故の発生実態に対応した地域性・効果性のある交通安全対策の実施に関する業務	道民生 活課		356	356	0.1	0.6	0.7	5,956	○	○					縮小	
0804	1(5)A	他①	交通死亡事故抑止対策事業費	交通死亡事故の抑止を図るため高齢者の事故防止や居眠り運転事故防止に関する業務	道民生 活課		2,543	2,543	0.3	1.0	1.3	12,943	○	○					縮小	
0805	1(5)A	他①	飲酒運転根絶推進関連事業	「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」の制定等を踏まえ、社会全体で飲酒運転根絶に取り組むための事業	道民生 活課		20,000	20,000	1.0	0.4	1.4	31,200	○	○					現状維持	
0806	1(5)A		交通事故相談所運営費	交通事故被害者からの相談に応ずる相談所の運営に関する業務	道民生 活課		1,919	1,919	0.2	0.2	0.4	5,119	○	○					縮小	
0807	1(5)A		交通安全対策の企画及び実施に関する事務	交通安全に関する計画策定、関係会議・協議会等の開催、運動の推進方針の企画・実施、庁内及び関係機関との調整、交通事故統計及び情報提供、年次報告書等作成、照会調査・報告、調査統計業務に関する事務	道民生 活課		0	0	1.7	4.0	5.7	45,600							現状維持	
計							0	80,644	80,644	3.6	6.2	10								

平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	施策コード	03 - 05
-----	--------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
1(5)A	1					A・B指標のみ	【交通事故死者数(A)】 第10次北海道交通安全計画の目標値達成に向け、関係機関と連携した交通事故防止のための取組により、交通事故死者数は減少傾向にあり、取組の効果が表れている。
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
計	1	0	0	0	0	A・B指標のみ	
	1						



(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	第10次北海道交通安全計画策定にあたり実施したパブリックコメントの意見を受け、計画案の一部を修正し、道民の意見を踏まえた計画をもとに、交通安全対策に係る各種施策に取り組んでいる。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	交通安全対策基本法に基づき交通安全計画の作成等を行う北海道交通安全対策会議を運営するほか、国の機関が開催する各種会議に参加し、道内の交通安全に関する課題について情報共有を図っている。また、高齢運転者の事故防止や海水浴場における飲酒運転根絶について、関係団体や各市町村へ注意喚起を行い、事故防止を図っている。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	道民の意見を踏まえた第10次北海道交通安全計画をもとに、交通安全対策に係る各種施策に取り組んでいる。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	交通安全計画の策定、計画に基づいた交通安全対策に係る取組の実施にあたり、啓発活動、各種会議の開催等、関係する施策間・部局間で連携した成果を確認できる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	交通安全計画に基づいた交通安全対策に係る取組の実施にあたり、啓発活動、各種会議の開催等、地域・民間と連携した成果を確認できる。
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			（関連する計画等）		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	1(5)A	第10次北海道交通安全計画に基づき、交通事故のない社会を目指し、引き続き交通安全対策に関する各種施策を推進する。	A2542		C10003 C10001
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	施策コード	03	—	05
-----	--------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	交通事故のないまちづくり	施策コード	03 - 05
-----	--------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<新たな取組等> ・飲酒運転の根絶 行政機関や飲食業関係団体等で構成される「飲酒運転根絶推進協議会」を開催し、関連施策の実施状況を情報共有し、啓発事業の充実を図るなど、関係機関・団体等と連携し、社会全体で飲酒運転を許さないという機運の醸成を図るための取組を推進する。 ・高齢者の事故防止 加齢に伴う事故の危険性についての理解促進に努めるための啓発活動や高齢者の移動支援策についての情報提供を行うなど、高齢者の方々の交通安全の確保と安心して暮らせる地域づくりに取り組む。
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

# 平成29年度 基本評価調書

施策名

交通事故のないまちづくり

施策コード

03 — 05

## Action 事務事業評価

### 8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

#### （1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果		0 事業	0 事業	3 事業	4 事業	0 事業	0 事業	0 事業	7 事業
反映結果		- 事業	0 事業	3 事業	4 事業	0 事業	0 事業	0 事業	7 事業

次年度新規事業 (予定)
0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0801	北海道交通安全推進委員会補助金	縮小	縮小
0802	交通安全指導促進事業費補助金	現状維持	現状維持
0803	交通安全啓発特別対策事業費	縮小	縮小
0804	交通死亡事故抑止対策事業費	縮小	縮小
0805	飲酒運転根絶推進関連事業	現状維持	現状維持
0806	交通事故相談所運営費	縮小	縮小
0807	交通安全対策の企画及び実施に関する事務	現状維持	現状維持